



The Climate Reality Project®

クライメート・リアリティ・プロジェクトについて

ノーベル賞受賞者である元米国副大統領アル・ゴア氏が立ち上げ、会長を務めるクライメート・リアリティ・プロジェクト。気候の危機に対して世界中が力を合わせて解決策を創り出すために、社会のあらゆる人々が緊急行動をとるよう、全力を尽くしています。

クライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパンは、正式な日本支部として2021年秋に設立されました。

変えなくてはならない。変えることはできる。私たちは変える。

氷河が融解し、海面が上昇しています。また、観測史以来、上位19年のうち18年が今世紀に起きています。こうした事実から、もう私たちは、気候危機を解決するためには、人々が変化し大胆な行動をとることが必要だということをよく理解しています。

いいニュースは、私たちにはそのような行動ができることわかっていることです。太陽光や風力などの再生可能エネルギーは、年々安価になってきています。さらに、世界中のあらゆる国々が、この好機をとらえ、パリ協定のもと排出量を削減し、クリーンなエネルギーを原動力とする安全で、持続可能で、豊かな未来を創り出そうと取り組んでいます。

クライメート・リアリティの私たちの役割は、そのような変化を確実なものにすることです。元米国副大統領アル・ゴア氏の主導のもと、21世紀のデジタルツールを用い、活動家の養成トレーニングを行っています。そうすることで、危機についての真実を共有し、変化を起こす強力な原動力となるよう、人々を力づけています。

その結果、世界174か国から4万2,000人を超える「クライメート・リアリティ・リーダー」が誕生し、いたるところで気候変動についての希望を広めようと活動しています。真実を語り、あらゆるレベルで気候危機の解決に向けて取り組む、数百万人規模の運動が広がっています。クリーン・エネルギー革命も世界中で加速しつつあります。

日本では、トレーニングを受けた「リーダー」は、800人以上にのぼります。企業、中央省庁、地方自治体、NGOや市民グループ、学生など、さまざまなバックグラウンドを持つ仲間が、日本全国で活動しています。

進むべき道ははっきりしています。変化を起こす力は私たちの手の中にあります。持続可能な未来は手の届くところにあるのです。ぜひ力を貸して下さい。私たちと共に実現しましょう！

主な取り組み

- **クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティ:** 170を超える国々で、アル・ゴア元米国副大統領のトレーニングを受けた活動家たちが、声を挙げ、組織や企業、人々に影響を与え、行動を起こすべくコミュニティを動かしています。
- **24時間リアリティ:** 年に1回、世界中で24時間にわたって放映されるもので、世界各地の気候危機の真実を伝え、気候危機の規模がいかに大きなものかを人々に伝えています。
- **気候アクションキャンペーン:** 米国に加え、日本を含む戦略上重要な国・地域の支部が、気候政策を前に進め、各国のアクションを起こす意思を強化すべく活動しています。
- **100%コミットメント:** 活動家が都市やコミュニティ、企業、大学と連携して、100%再生可能電力への移行を支援しています。
- **クライメート・スピーカーズ・ネットワーク:** さらに多様な運動を展開していくために、宗教界や企業、文化コミュニティのリーダーたちが、人々に信頼される「気候に関する伝え手」となるためのトレーニングを行っています。気候危機に関するプレゼンテーションや講演のご希望があれば、是非ご連絡ください。
- **アクション・グループ:** 日本では、「気候教育」「エネルギー転換」「地域の気候対策」「生物多様性への影響」「民間企業や産業の役割」「ユース」の6つのトピックについて、関心を持つリーダー達がグループでの活動を進めています。

ぜひご参加ください。
持続可能な未来を実現すべく、力を貸してください。

クライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパンの活動に関心がある方は、
japan@climatereality.comまでご連絡ください。

